

取組方針

株式会社 日本海開発は、限りある資源を守り、地球環境の負荷を低減に努め、「人と地球と未来を考え、持続可能な社会づくり」のために、社員が一丸となり企業活動を行います。

- (1) 全従業員は環境関連法規の遵守を徹底するとともに、環境整備に努めます。
- (2) 排出者への分別指導及び SDGs の考え方を社員共有に用いながら 3R の推進に努めます。
- (3) 電気・水・燃料を管理し地球環境への負荷低減に努め持続可能な社会づくりに寄与します。
- (4) AI を利用しデータ管理をすることでペーパーレス化を推進していきます。
- (5) この取組方針は、全ての従業員に周知し、社外の求めに応じて公開します。

令和2年4月1日（制定年月日）

株式会社 日本海開発

代表取締役社長 南 純代

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の総排出量を、令和2年を基準として令和4年までに133,090kg-CO <sub>2</sub> に削減する。(1%削減/年)
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ①空室や昼休憩時など、不要エリア・不要時の消灯を確認する ②エコドライブの推進体制を作り、組織的に取り組む ③車両の点検・整備と燃費の確認を定期的に行う ④残業を減らし早めの照明・空調のスイッチオフに心がける ⑤照明のカバーを定期的に清掃する ⑥ブラインド等により、時期に合わせて冷暖房効率を高める ⑦エアコンのフィルターや室外機等を定期的に清掃する ⑧温水洗浄便座は保温・温水の温度設定を下げ、不要時はふたを閉める

目標一2	水の総使用量を、令和2年を基準として令和4年までに514.5mlに削減する。(1%削減/年)
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) ①洗車をする時は、水を流しっぱなしにしないようにする ②従業員等に節水を心がけるよう啓発する ③水道配管からの漏水を定期的に点検する ④

目標一3	コピー用紙の総使用量を、令和2年を基準として令和4年までに147.12kgに削減する。(10%削減/年)
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <p>①電子情報機器の利用により、ペーパーレス化を進める</p> <p>②両面コピーと裏紙印刷を徹底する</p> <p>③事業活動の案内チラシは、適正な部数を作成・配布する</p> <p>④</p>

目標一4	環境保全に関する地域社会への貢献活動推進
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <p>①毎月、会社内又は会社周辺の清掃を行う</p> <p>②年2回、会社全体で海岸清掃を行う</p> <p>③年1回、安全衛生委員会を中心に3S活動を行う</p> <p>④</p>

■ 環境行動計画の実施体制

(例) この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務課長(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。